

令和7年度 北海道中学校体育大会

第56回北海道中学校アイスホッケー大会 開催要項

1 主 催 北海道中学校体育連盟 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 (一財)北海道アイスホッケー連盟

2 主 管 札幌市中学校体育連盟 札幌アイスホッケー連盟

3 後 援 北海道 札幌市 北海道都市教育委員会連絡協議会 北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会 鈎路市中学校長会 (公財)北海道スポーツ協会 (一財)札幌市スポーツ協会
北海道P.T.A連合会 札幌市P.T.A協議会 北海道新聞社

4 会 期 令和7年 12月5日(金)～7日(日)

5 会 場 監督会議:Web会議 11月 27日(木) 18時00分～

競技会場:月寒体育館 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条8丁目 電話:011-851-1972

競技会場:星置スケート場 〒006-0852 札幌市手稲区星置2条1丁目12-1 電話:011-681-8877

閉会式会場:月寒体育館 12月7日(日) 決勝戦終了後

6 競技種目 アイスホッケー競技

7 日 程

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
第1日目 12月 5日(金)	公開練習 (13:00～17:00)														
第2日目 12月 6日(土)	競技開始9:20～(練習9:00～)										3位 表彰				
第3日目 12月 7日(日)	競技開始9:20～ (練習9:00～)		競技開始12:00～ (練習11:40～)	第3代表決定戦	決勝戦	表彰式									

8 参加資格

- ①北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- ②年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
- ③前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和7年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- ④北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。
但し、外部指導者の引率及び監督業務の遂行が認められている札幌市は、その限りではない。
- ⑤参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。
但し、市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率を認める。
- ⑥外部指導者は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- ⑦監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- ⑧チームは、単一学校で編成されたものとする。但し、地区中体連会長が認めた複数校合同チーム、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村中学校長会である拠点校部活動はその限りではない。複数校合同チーム、拠点校部活動(拠点校方式によるチームを含む)の監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。(部活動指導員及び外部指導者を除く)
- ⑨参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

【地域クラブ活動に所属する中学生】

①地域クラブ活動に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件

ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。

エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日
スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。

カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること

キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加

は認めない。その逆も同様である。

B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

C 参加を認めない場合

ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

9 参加チーム数 各管内で選ばれた3チームの出場とする。但し、開催地は1チームを加えて出場することができる。

10 登録人数

①チームは監督1名・コーチ2名とし、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。

但し、コーチについては、北海道中学校体育連盟に登録されている外部指導者（コーチ）を認める。

②マネージャーは2名までとし、当該学校の教員・部活動指導員・生徒・外部指導者（コーチ）とする。

③ベンチ入り選手数は11名以上22名以下とし、内訳はGK2名以内・プレイヤー20名以内とする。

ベンチは最大27名までとする。

11 大会規則

①選手は、（公財）日本アイスホッケー連盟公認のヘルメット・フルフェイスマスク・マウスピース・ネックガードを必ず着用すること。

②ベンチ入りする選手は危険防止のため、全員ヘルメット・フルフェイスマスクを着用すること。

③本要項に定める以外は、（公財）日本アイスホッケー連盟競技規則による。

12 競技方法

①トーナメント方式で行う。なお、準決勝の敗者による第3代表決定戦を行う。

②試合時間は、各ピリオド正味20分間とし、インターバルは10分間とする。

③第3ピリオド終了時に同スコアの場合は、製氷無しで3分間のインターミッショングの後に5分間の3on3（スケーター3名及びゴールキーパー1名）によるサドンデス方式の延長戦を行う。それでも決しない場合は、直ちに5名によるペナルティショット・シュートアウトにより勝敗を決する。それでもなお決しない場合は、引き続き両チーム1名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトによって勝敗を決する。（尚、ルールはIIHF競技規則に準拠するものとする。）

- 13 組合せ抽選 令和 7年11月20日(木)13:00～
札幌市立東栄中学校において、主催者、開催地、専門委員長立会いのもと、公開で抽選を行う。
- 14 参 加 料 1チーム40,000円（下記口座に振り込むこと）
三菱UFJ銀行 新東京支店（店番号147） 普通預金 口座番号 3318257
口座名：メイテツカンコウサービス（カ）
- 15 表 彰
①入賞は 3位までとする。（準決勝で敗退した2チームを第3位とする。）
②優勝チームには優勝カップ(持ち回り)を授与する。
③第3位までの入賞者全員にメダルを授与する。
- 16 参加申込
①北海道中学校体育連盟HP（<https://www.do-jpa.com/>）よりダウンロードし、必要事項を記入の上、校長・地区専門委員長・地区中体連会長を経由し、地区中体連が一括して送付すること。
②参加申込は、申込一覧表を使用すること。また、参加チームは、各地区中体連事務局への提出と同時に「参加申込書」のデータを直接下記開催地大会事務局に添付ファイルにてEメール送信すること。
③申込期限 令和 7年11月19日(水)必着のこと。
④申込先
〒062-0908 札幌市豊平区豊平8条13丁目2-1
札幌市立八条中学校
第56回北海道中学校アイスホッケー大会事務局 宛
TEL/FAX 011-831-3090
E-mail : shi-chu106@deluxe.ocn.ne.jp
- 17 宿 泊 指定宿泊とする。開催地の指定された宿泊地に「名鉄観光サービス(株)北海道営業本部」を通して必ず宿泊すること。
詳しくは別紙宿泊要項による。
- 18 全国大会
①開催地：群馬県渋川市
②会期：令和 8年 1月22日(木)～ 1月25日(日)
③出場資格：全道大会の上位 3チームとする。
④申込：全道大会出場時に、当該校長の職印を捺印した「申込一覧表」を持参し、大会終了までに申込を完了すること。
全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。
- 19 個人情報の取り扱い
①大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
②選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
③選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
④選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
⑤引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- 20 その他
①公開練習割り当ては、決定次第、地区中体連専門委員長を通じ出場チームに送付する。
②出場チームは、引率責任者及び監督が公開練習会場または大会本部受付（月寒体育館）にて必ず受付すること。
③プログラムについては、冊子は作成せず、大会1週間前を目途に北海道中学校体育連盟等のHPに掲載する。